

事前評価チェックシート

計画の名称： 第2期 快適な住環境のまちづくりに向けた社会基盤づくり

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①上位計画との適合等 1) 市の総合計画（八幡平市総合計画）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ②計画区域の課題への対応 1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性 ②計画区域の課題への対応 2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ③目標と事業内容の整合性等 5) 関連事業は、基幹事業との一体性が見られる。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 1) 十分な事業効果を発揮できる内容となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 1) 基幹事業の必要性が整理されている。	○
III. 計画の実現可能性 ⑤計画の具体性 2) 関連事業の目的が明確である。	○
III. 計画の実現可能性 ⑥円滑な事業執行の環境 1) 事業の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○